



桜風

合志市立西合志中央小学校学校だより

校訓【健康 工夫 協同】

令和6（2024）年3月22日 第12号

文責：校長 佐藤 正貴

令和5年度の終わりを迎えて…

本日、3月22日（金）に修了式を終えることができました。また、昨日は卒業式を終えることができました。証書を貰う姿や、代表が発表している姿、式に臨む姿勢などを見ていると、5年生、6年生が成長していることを改めて感じることができました。特に1年間言い続けた「話を聞く態度」は、中学年・低学年の児童に対して良いお手本となりました。この高学年の姿は、日頃から各担任が意識して指導したり、児童に考えさせ続けた結果です。「人に迷惑をかけない」と「話を聞く態度」の育成については、具体的な姿など示しながら、次年度も引き続き大切にしていきます。

さて、保護者の皆様、地域の皆様、この1年間、本校教育活動へのご理解・ご協力並びにご支援を頂きましたことに心より感謝申し上げます。現在、教育界では人材不足が叫ばれ続けています。本校も例外ではなく、職員が足りない状況でした。十分な対応が出来ずに、心配をおかけしたこともあるかと思えます。この教育不足の状況は、すぐに解消される問題ではありません。しかし、児童の育成に関しては、人材不足を言い訳にすることはできません。児童にとって豊かな学びとなるように、校内で工夫して教育活動を進めて参ります。今後とも温かいご支援・ご協力をお願いします。



卒業証書授与式

3月21日（木）に122名の6年生が卒業証書を受け取りました。一人一人が私の目を見て、そして小さな声で「ありがとうございます」とつぶやきながら受け取ってくれました。その姿は、式の中では映し出されませんが、心のこもった一言が成長の証です。感謝の気持ちを表現できる6年生の未来は明るいと確信することができました。

令和5年度修了式

6年生が卒業して、そのスペースがぼっかりとあいた体育館で修了式を行いました。その隙間をしっかりと埋めてくれたのは、5年生の式の臨む態度です。頼もしさを感じ、安心感をもつことができました、各学年の発表も今の学年での出来事を振り返りながら次年度の目標などをしっかりと伝えることができていました。高学年になると、原稿を見ないで発表する伝統が出来つつあるのは嬉しいことです。私も見習いたいと思います。（実は、卒業式の式辞では、結構噛んでいました。）



令和5年度 退任式

13名の先生方が、退職・転任させることとなりました。長い先生で7年、短い先生で1年間、本校教育活動に尽力いただきました。先生方の最後の話を聞いていると、子どもたちへの愛情がたくさん伝わってきました。一緒に喜んだり悲しんだり、時には怒ったりすることもあったと思いますが、きっとその愛情は、子どもたちに伝わっていると思います。退職・転任されて新たな生活や新たな場所での勤務となりますが、再会したときは笑顔で言葉を交わしたいですね。

